

| 今月の不動産経済 (2024年3月)

● 不動産業の動向

不動産業景気動向指数 (DI) ^{*1}	49.3 p	前月比 1.0 p ↗
-------------------------------	--------	----------------

不動産業の業況感は3ヶ月連続で改善し、49.3pとなった。

不動産業の倒産状況 ^{*1}	28 件	前年同月比 △ 6.7 % ↘
負債総額 ^{*1}	6,555 百万円	△ 13.7 % ↘

● 新設住宅着工数

新設住宅着工・総数 ^{*2}	64,265 戸	前年同月比 △ 12.8 % ↘
持家	16,637 戸	△ 4.8 % ↘
貸家	28,204 戸	△ 13.4 % ↘
分譲	19,189 戸	△ 16.8 % ↘
内マンション	8,977 戸	△ 21.1 % ↘

新設住宅着工数は、10ヶ月連続で前年同月比減。

● マンション市場の動向

新築・供給戸数 (首都圏) ^{*3}	2,451 戸	前年同月比 0.5 % ↗
[契約率]	[72.1%]	△ 7.4 p ↘
平均価格	7,623 万円	△ 46.9 % ↘
新築・供給戸数 (近畿圏) ^{*3}	1,448 戸	1.7 % ↗
[契約率]	[82.2%]	8.5 p ↗
平均価格	5,037 万円	7.1 % ↗
中古・成約件数 (首都圏) ^{*4}	3,845 戸	10.9 % ↗
平均価格	4,821 万円	8.6 % ↗
[㎡単価]	[75.9万円]	8.7 % ↗
中古・成約件数 (近畿圏) ^{*4}	1,797 戸	10.7 % ↗
平均価格	3,034 万円	8.9 % ↗
[㎡単価]	[44.2万円]	7.5 % ↗

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 0.5%増 (2ヶ月ぶりに増)。契約率は 72.1%。平均価格は同 46.9%低下 (5ヶ月ぶりに低下)。

近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 1.7%増 (4ヶ月連続で増)。契約率は 82.2%。平均価格は同 7.1%上昇 (5ヶ月連続で上昇)。

首都圏の中古マンション成約件数は 前年同月比 10.9%増 (10ヶ月連続で増)。平均価格は同 8.6%上昇 (46ヶ月連続で上昇)。

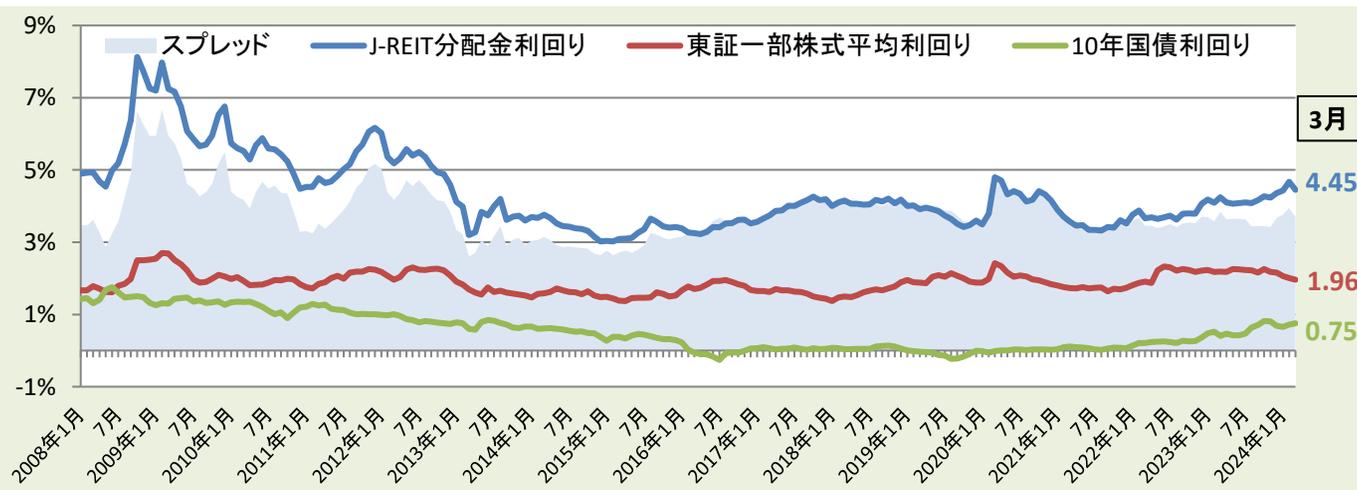
近畿圏の中古マンション成約件数は 同 10.7%増 (2ヶ月ぶりに増)。平均価格は 同 8.9%上昇 (9ヶ月連続で上昇)。

● オフィス市場の動向

オフィス賃料 (都心5区) ^{*6}	19,820 円	前年同期比 (賃料) / 前月比 (空室率) △ 0.9 % ↘
オフィス空室率 (都心5区) ^{*6}	5.47 %	△ 0.39 p ↘

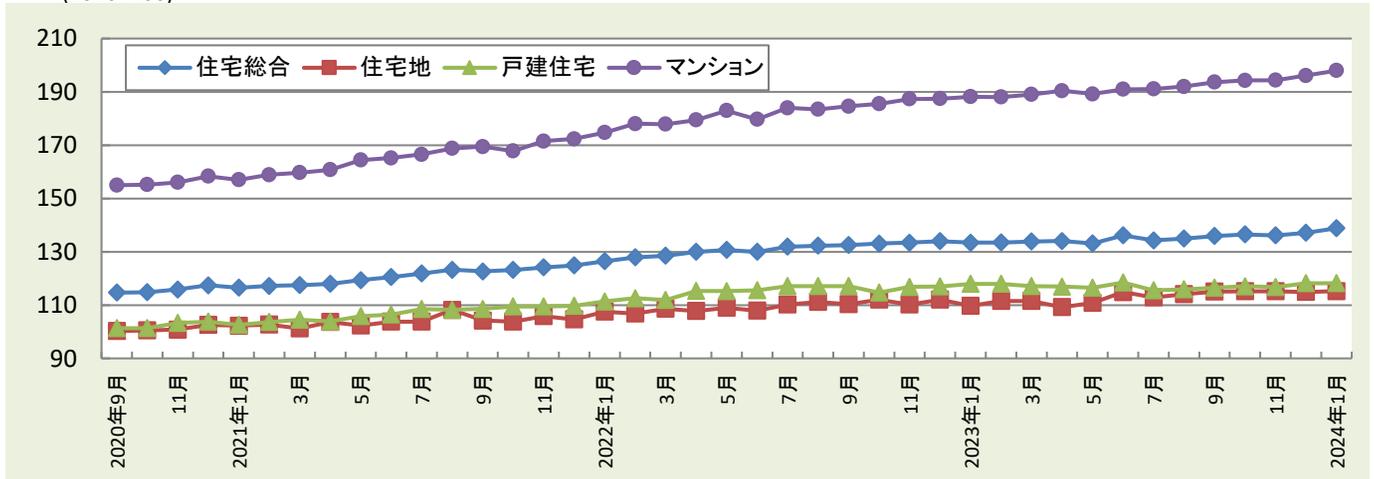
都心5区のオフィス賃料は 40ヶ月連続で前年同月比低下。オフィス空室率は前月比 0.39%p低下の 5.47%。

● J-REIT分配金利回り^{*7}

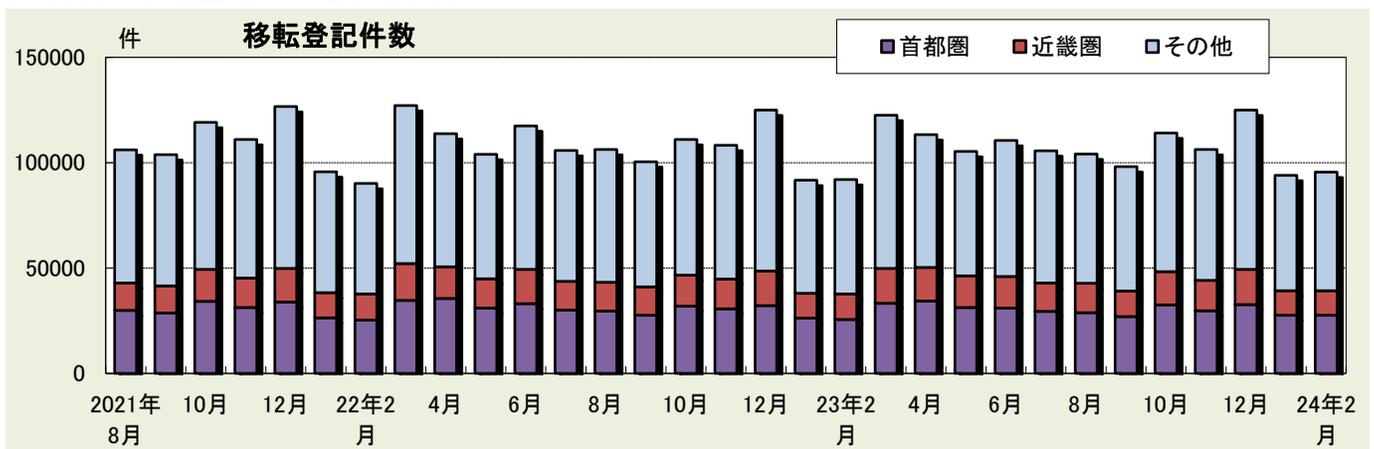


● 不動産価格指数^{*2}

(2010=100)



● 売買による土地所有権移転状況^{*8}



*1 帝国データバンク (DIは0~100、50が判断の分かれ目)

*2 国土交通省

*3 不動産経済研究所

*4 不動産流通機構

*5 アットホーム

*6 三鬼商事

*7 不動産証券化協会、東京証券取引所、財務省 (スプレッド = J-RIET分配金利回り - 10年国債利回り)

*8 法務省

[今月の不動産経済](#)
[時系列データ\(excel\)ダウンロード](#)